



相談会場ではマスクを着用し他の人との間隔をあけるよう、協力をお願いします。

各種相談の市ホームページはこちら →

相談	相談日	時間	会場	問い合わせ・備考
行政相談	6日(火)	午後1時～3時	ハロープラザ	●国、県、市など行政の仕事に対する意見や要望 ☎秘書課 ☎(62)7109
	14日(水)	午後1時～4時	いきいきふれあいセンター2階	
不動産相談(予約制)	23日(金)	午後1時30分～3時30分	県不動産会館県北支部(黒磯文化会館前)	※相談日当日までに要予約。 県宅建協会県北支部 ☎(62)6677
マザーズコーナー 出張職業相談	8日(木)	午前9時～正午	いきいきふれあいセンター2階 子育て相談センター	●子育て中の人の出張就職相談 ☎0287(22)2268
	21日(水)	午後1時～3時	つどいの広場「ほっぺ」(方京)	
弁護士による 法律相談(予約制) ※年度内1人2回まで可。	10日(土)	午後1時30分～4時30分	東那須野公民館	※12月5日(月)から受け付け開始。定員18人。 ☎社会福祉課 ☎(62)7135
	13日(火)	午後1時30分～4時30分	健康長寿センター	※12月5日(月)から受け付け開始。定員18人。 ☎市民福祉課 ☎(37)6231
	23日(金)	午後1時30分～4時30分	ハロープラザ	※12月16日(金)から受け付け開始。定員9人。 ☎総務福祉課 ☎(32)2912
広域無料法律相談(予約制)	8日(木)	午後1時30分～4時40分	トコトコ大田原 市民交流センター(大田原市中央1丁目)	※12月1日(休)から受け付け開始。定員18人。 大田原市総務課 ☎0287(23)1111
人権相談	6日(火)	午後1時～3時	東那須野公民館	●人権相談、人権保護などの相談 ☎市民協働推進課 ☎(62)7019
			西那須野公民館	
			ハロープラザ	
育児相談(予約制)	1日(木)	午前9時30分～午後2時30分	黒磯保健センター	●保健師や栄養士などによる育児に関する相談 ☎西那須野保健センター ☎(38)1356
	12日(月)	午前9時～午後2時30分	西那須野保健センター	
健康相談 食生活相談(予約制)	5日(月)	午前9時30分～11時	西那須野保健センター	●保健師や管理栄養士による健診の結果相談や、その他心身の健康相談 ☎黒磯保健センター ☎(63)1100
	15日(木)	午前9時30分～11時	黒磯保健センター	
	23日(金)		西那須野保健センター	
	26日(月)	午後1時30分～3時	西那須野保健センター	
こころの相談(予約制)	6日(火)	午前10時～正午	西那須野保健センター	●日本カウンセリング学会認定カウンセラーによる相談 ☎社会福祉課 ☎(62)7026
	22日(木)	午後1時～5時	黒磯保健センター	
ポラリス☆とちぎ出張相談会(予約制)	5日(月)	午後1時30分～4時30分	いきいきふれあいセンター	●ひきこもりで悩んでいる本人、家族のための相談 ☎社会福祉課 ☎(62)7026

## 編集後記

いちご一会とちぎ国体が終了。私たち広報担当は、毎日撮影に走り回りました。「いちご一会」がテーマの国体で、私もそのテーマどおりいろいろな出会いがありました。県外の選手やボランティアの皆さんと話したり、居合わせたカメラマンたちと何の機種を使っているか、撮影のポイントはどこか聞いたり、終わってみれば充実の体験ばかりでした。普段スポーツ観戦をしない私ですが、注目の瞬間を待って撮影しているとすごく楽しいことを知っていました。次のスポーツの取材が楽しみです。(鈴木)

この国体で一番印象に残ったことは、9月号で取材した馬術競技の高校生たちが見事に優勝したことです。市内の国体選手ということもあり競技会場での撮影機会を与えてもらったため、その勇姿を収めたくて競技の迫力に固唾をのみ、息を殺しながらも必死にシャッターを切りました。気付いた時には自分の涙で前が見えなくなっていました。この感動が伝わる広報になったかどうか、今は不安で泣きそうです。選手の皆さん、ボランティアに協力いただいた皆さん、本当にお疲れさまでした。(大貫)

### 今回のテーマは、「家庭」です

第73回国民体育大会馬術競技会成年女子二段階障害飛越競技優勝の功績により、平成30年11月9日に市長特別賞を受賞している那須トレーニングファームの廣田思乃さんに、競技と家庭の両立などについて伺いました。



廣田思乃さんと夫の龍馬さん

#### 家族構成は？

私(39歳)、夫(46歳)、息子(高2)の3人家族です。3人全員が現役の馬術競技の選手で、国体の栃木県代表でもあります。(9月6日取材時)

#### 家庭の家事は、どのように男女共同で分担されていますか？

私が食事の用意、夫が洗濯と掃除を主にしています。共働きなので、できるときにできる人が動くようにしています。息子も自分のことは自分でやっています。

#### 「競技」、「家庭」、「仕事」を両立するため、どのようなことに気を配っていますか？

今日は朝5時から朝食の用意、お弁当作りなどをして、6時からトレーニングをしました。馬の管理のため、一頭一頭のコンディションに合わせた餌の準備も私の仕事です。家事以外でも、できる人ができることをやるようにしています。そして、家族で競技生活を送るのは、親族やスタッフの手助けがあつてのことです。ネットワークをつくり、みんなで助け合えるようにしています。

#### 競技を終えるタイミング、競技後の人生設計はどう考えていますか？

競技は馬に乗れる限りは続けたいです。社会福祉士の資格を持っています。市ホースガーデンで困難を抱える子どもたちを受け入れ、馬とのふれあい(ホースセラピー)によってその子たちが変わっていく様子を見るのがうれしく、馬に関わることを一生続けていきたいと思っています。



#### 夫婦円満の秘訣は？

お互いを思いやることです。

競技のときは夫の龍馬さんが先生です。思乃さんが乗れない馬も龍馬さんは乗れるとのこと。お互いが尊敬し合っている姿が印象的でした。

### 「国体を終えて…」



作:miina 絵:daisuke

「みんな」バックナンバーはこちらをチェック!  
「ウェブ版」最新号も見てね♪

